

岩手県立病院等の経営計画の取組状況について
（平成30年度の取組実績）

岩手県医療局

I 経営計画（岩手県立病院等の経営計画 2014-2018）の概要

1 計画策定の趣旨

医師不足等の限られた医療資源の中で、県民に良質な医療を持続的に提供するためには、県立病院間はもとより、他の医療機関との役割分担と連携をより一層進める必要があり、また、安定した経営基盤の確立が求められていることから、これらの実現に向けた方策を明らかにするため本計画を策定しました。

2 計画の位置付け

「岩手県立病院等の新しい経営計画」に続く、新たな経営計画として、平成 25 年 12 月に「岩手県立病院等の経営計画 2014-2018」を策定し、平成 29 年 3 月に一部を見直しました。

この計画は、平成 27 年 3 月に総務省が策定した「新公立病院改革ガイドライン」に定める「新公立病院改革プラン」に位置付けているものであり、また、県が平成 25 年度から 5 年間の医療政策の方向性を定めた「岩手県保健医療計画 2013-2017」を踏まえた計画となっています。

3 基本理念及び基本方針

県立病院の創業の精神である「県下にあまねく良質な医療の均てんを」という基本理念のもと、次の 4 つの基本方針を掲げ、県立病院の運営に努めることとしています。

- ◇ 心のかよう、患者中心の医療の展開 〈患者本位〉
- ◇ 職員が働きがいを持つ職場づくり 〈職員重視〉
- ◇ 健全経営に向けた経営の効率化 〈不断の改革改善〉
- ◇ 地域と一体となった医療の確保 〈地域との協働〉

4 計画の基本方向

計画の実行にあたって、次の 5 つの基本方向ごとに実施計画を定めています。

- 1 県立病院間・他の医療機関を含めた役割分担と地域連携の推進
- 2 良質な医療を提供できる環境の整備
- 3 医師不足解消と医師の負担軽減に向けた取組の推進
- 4 職員の資質向上と人員の重点配置
- 5 安定した経営基盤の確立

5 計画の期間

平成 26 年度から平成 30 年度までの 5 年間の計画期間とします。

なお、医療政策に係る国の動向に注視しながら、診療報酬改定や患者動向など、県立病院を取り巻く環境の変化に的確に対応していくため、随時見直しを行います。

6 計画の進行管理

計画を進めるにあたっては、年度ごとの事業運営方針・重点取組事項を定めるとともに、取組状況について自己評価を行います。

評価結果は、外部委員会の意見等を踏まえてとりまとめ、医療局のホームページなどで公表します。

Ⅱ 平成 30 年度県立病院等事業の概況

1 取組実績

経営計画に掲げる 5 つの基本方向ごとに、実施計画を定め取組を推進しました。

平成 30 年度の実績は、別紙「平成 30 年度重点取組事項の実績について」(p5～p17)のとおりです。

2 決算等の概況

(1) 決算の概況

平成 30 年度の県立病院等事業会計決算は、総収益 1,071 億 4 千 6 百万円に対し、総費用 1,085 億 7 百万円で、差引 13 億 6 千 1 百万円の純損失となりました。

これにより、累積欠損金は、平成 29 年度末 464 億 7 千 4 百万円から 478 億 3 千 5 百万円となりました。

収益面では、入院・外来ともに患者数が減少したものの、患者一人一日当たり収益の伸びによる収益の増加等により、平成 29 年度に比較し 31 億 5 千 1 百万円の増加となっています。

費用面では、給与改定に伴う給料、手当の増、労働基準監督署の是正勧告による過年度分超過勤務手当等の支給等により、平成 29 年度に比較し 40 億 1 千 7 百万円の増加となっています。

なお、経常損益は、6 億 1 千万円の黒字となり、2 年連続の黒字を計上しました。

(2) 収支計画等との比較

経営計画における病床数や患者数の目標、収支計画に対する実績との比較は次表のとおりです。

ア 患者数

入院患者数は、120 万 9 千人余で、収支計画比 8 万 8 千人余の減 (6.8%減) となりました。また、外来患者数は、185 万 6 千人余で、収支計画比 7 万 4 千人余の減 (3.8%減) となりました。

イ 収益

入院収益は、571 億 4 百万円となり、収支計画比 3 億 1 千 2 百万円減 (0.5%減) となりました。

外来収益は、269 億 6 千 5 百万円となり、収支計画比 6 億 3 千 1 百万円増 (2.4%増) となりました。

収益の合計は、1,071 億 4 千 6 百万円となり、収支計画比 15 億 3 千 2 百万円増 (1.5%増) となりました。

ウ 費用

費用は、1,085 億 7 百万円となり、収支計画比 37 億 2 千 5 百万円増 (3.6%増) となりました。

エ 損益

損益は、13 億 6 千 1 百万円の赤字となり、収支計画比 21 億 9 千 3 百万円減 (263.6%減) となりました。

◇平成 30 年度実績（決算）と収支計画との比較

（単位：人、百万円）

	29 年度 決算 (A)	30 年度		対 29 年度決算比較		対収支計画比較		
		収支計画 (B)	実績 (C)	増減 (C-A)	率(%) ((C-A)/A)	増減 (C-B)	率(%) ((C-B)/B)	
稼働病床数〔床〕※	4,462	4,664	4,369	△93	△2.1	△295	△6.3	
患者数	入院患者延数	1,226,812	1,297,726	1,209,513	△17,299	△1.4	△88,213	△6.8
	外来患者延数	1,900,687	1,930,786	1,856,504	△44,183	△2.3	△74,282	△3.8
収益	入院収益	55,589	57,416	57,104	1,516	2.7	△312	△0.5
	外来収益	26,765	26,334	26,965	199	0.7	631	2.4
	その他医業収益	6,159	5,928	6,304	146	2.4	376	6.3
	医業外収益	15,483	15,936	16,455	972	6.3	519	3.3
	特別利益	0	0	318	318	皆増	318	皆増
	収益計 (a)	103,996	105,614	107,146	3,151	3.0	1,532	1.5
	うち一般会計負担金	15,261	15,157	15,541	280	1.8	384	2.5
費用	給与費	55,950	55,404	56,663	713	1.3	1,259	2.3
	材料費	23,017	23,798	23,236	219	1.0	△562	△2.4
	うち薬品費	14,050	14,718	14,363	313	2.2	△355	△2.4
	うち診療材料費	8,228	8,223	8,153	△75	△0.9	△70	△0.9
	その他医業費用	19,321	19,978	20,827	1,506	7.8	849	4.2
	医業外費用	5,627	5,602	5,493	△134	△2.4	△109	△1.9
	特別損失	576	0	2,289	1,713	297.7	2,289	皆増
	費用計 (b)	104,491	104,782	108,507	4,017	3.8	3,725	3.6
損 益 (a-b)	△495	832	△1,361	△866	△175.1	△2,193	△263.6	
年度末累積欠損金	△46,474	△45,317	△47,835	△1,361	△2.9	△2,518	△5.6	

※ 1 稼働病床数は一般、療養、精神の稼働病床数である。

※ 2 金額を百万円単位としているため、決算公表資料の数値と一致しないことがある。

Ⅲ 数値目標の評価

経営計画では、「経営状況の検証に用いる経営指標及び数値目標」並びに「県立病院として担うべき医療機能の確保に係る指標及び数値目標」を設定しており、平成30年度の実績は次のとおりとなっています。

1 経営状況の検証に用いる経営指標及び数値目標

項目	単位	H29	H30		評価等
		実績	計画	実績	
経常収支比率	%	100.1	100.8	100.6	入院・外来ともに患者数は減少したものの、患者一人一日当たり収益の伸び等により、入院・外来収益の医業収益は増加した。一方、給与費及び委託料等の経費の増加により医業費用が増加したことから、目標達成に至らなかった。
医業収支比率	%	90.1	90.4	89.7	
職員給与費対医業収益比率	%	63.2	61.8	62.7	医業収益は増加したが、給与改定に伴う給料、手当の増加により目標達成に至らなかった。
材料費対医業収益比率	%	26.0	26.5	25.7	腫瘍剤等の高額薬剤の使用量増により薬品費が増加したものの、医業収益の増加に加え、医師等との協働による診療材料費削減の取組効果により目標を達成した。
病床利用率	センター病院及び基幹病院（内陸南部）	%	81.5	83.0	精神科病院では達成したものの、新入院患者数の減少等により、目標達成に至らなかった。
	基幹病院（県北・沿岸部）	%	73.5	71.8	
	地域病院	%	59.2	72.5	
	精神科病院	%	67.5	70.9	

2 県立病院として担うべき医療機能の確保に係る指標及び数値目標

項目	単位	H29	H30		評価等
		実績	計画	実績	
紹介率（中央病院及び基幹病院）	%	56.9	57.0	59.6	急性期病院等を中心とした紹介・逆紹介の取組を行っており、紹介率・逆紹介率ともに増加し目標を達成した。
逆紹介率（中央病院及び基幹病院）	%	64.0	62.0	66.9	
初期研修医1年次受入数	人	52	71	59	医学部卒業生の都市部・大規模病院志向等により、目標達成に至らなかった。

《参考》経営指標の解説

$\text{経常収支比率}(\%) = \frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}}$	経常収益（医業収益+医業外収益）に対し経常費用（医業費用+医業外費用）があったかを示す。比率は100%を超える（黒字）ことが望ましい。
$\text{医業収支比率}(\%) = \frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}}$	比率は100%を超えることが望ましいが、自治体病院は不採算を担っていることから低位にならざるを得ないという見方もある。
$\text{職員給与費対医業収益比率}(\%) = \frac{\text{職員給与費}}{\text{医業収益}}$	医療活動に伴う収益（医業収益）に対し職員給与費が占める割合。
$\text{材料費対医業収益比率}(\%) = \frac{\text{材料費}}{\text{医業収益}}$	医療活動に伴う収益（医業収益）に対し、薬品費や診療材料費が占める割合。

平成30年度重点取組事項の取組実績について

1 県立病院間・他の医療機関を含めた役割分担と地域連携の推進

重点取組事項	主な取組内容（H30年度）
(1) 県立病院群の一体的・効率的な運営	
1-(1)-① 一体的な運営に向けた取組の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○幹部懇談会の開催（業務支援課） <ul style="list-style-type: none"> ・病院の経営改善及び一体的運営の推進について意見交換（10病院） ○基幹病院への医師の重点配置と地域病院への支援に向けた取組（医師支援推進室） <ul style="list-style-type: none"> ・圏域内病院との応援体制の調整、把握（圏域内調整及び肋骨連携支援に係る打合せ会議（2月：中部、南部、北部、3月：中央））
1-(1)-② 圏域を越えた連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ○沿岸病院支援体制の確保（業務支援課） <ul style="list-style-type: none"> ・大船渡病院から釜石病院への業務応援（月1回程度・視能訓練）
1-(1)-③ 基幹病院・本庁に集約した業務の運用方法の改善	<ul style="list-style-type: none"> ○業務の集約化に係る課題解決に向けた取組の推進（経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・不要な業務の見直し調査を行い、順次見直しを実施 ・超過勤務の縮減に係る病院ヒアリングの実施（10月～11月） ○病院給与事務担当者のスキルアップ支援、給与事務の改善（職員課） <ul style="list-style-type: none"> ・給与事務担当者研修会の実施（8月）
(2) 地域の状況や各病院の特色等に基づいた各病院が担うべき役割と機能	
1-(2)-① 病院ごとの役割・機能の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ○地域医療構想を踏まえた病床の機能分化・連携、在宅医療や介護との連携推進等の医療提供体制の改革への対応（経営管理課、医事企画課） <ul style="list-style-type: none"> ・各構想区域での地域医療構想調整会議状況の情報収集 ・病床機能報告状況のとりまとめ（県病分） ・「経営よろず相談所」による、各病院からの相談に対応 ・地域包括ケア病床導入（遠野）
1-(2)-② 病床規模の適正化	<ul style="list-style-type: none"> ○国や県の医療政策動向や地域の医療ニーズを踏まえた病床規模適正化の推進（経営管理課、医事企画課） <ul style="list-style-type: none"> ・病院との情報交換（6月、10月） ・許可病床の変更（遠野△77床）、稼働病床の変更（一戸△125床）
(3) 他の医療機関・介護施設等との役割分担と連携	
1-(3)-① 介護・福祉との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ○入退院支援に携わる看護師及び医療社会事業士の体制強化（職員課） <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療福祉連携体制の強化 医療社会事業士の増（中央1、中部1、千厩1、一戸2） ○地域包括ケアシステム構築への参画（経営管理課、医事企画課） <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア病床導入（遠野）
1-(3)-② 民間移管の円滑な実施	<ul style="list-style-type: none"> ○沼宮内地域診療センター（経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・岩手町に必要な医療・介護についての担当者打合せ（5月）
1-(3)-③ 病院等施設の空きスペースの活用	<ul style="list-style-type: none"> ○空きスペースの活用に係る地元自治体との協議、現在活用している施設の状況把握（経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・併設特別養護老人ホーム等経営状況ヒアリング（4月：一戸、九戸、花泉、大迫、5月：紫波）

重点取組事項	主な取組内容 (H30年度)												
(4) 地域との協働による病院運営													
1-(4)-① 広報活動等による県民理解の醸成	<p>○ホームページ及び広報メディアの効果的活用（経営管理課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度県立病院職員採用選考試験についてテレビ広報を実施 ・医療局医師奨学生募集についてテレビ広報等を実施 <p>○県民みんなで支える岩手の地域医療推進会議（経営管理課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地域医療を支えるための県民シンポジウム」の開催（12月） <p>○地域懇談会における普及啓発活動（経営管理課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・19病院等で延べ155回実施、参加者数4,721人 <table border="1"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H30実績</th> <th>H30達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大きな病院と診療所の役割分担認知度</td> <td>60.0%</td> <td>58.6%</td> <td>未達成</td> </tr> <tr> <td>救急患者総数のうち当日帰宅措置患者の割合</td> <td>75.4%</td> <td>75.7%</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table> <p>未達成理由：県民みんなで支える岩手の地域医療推進会議や地域懇談会などにおいて県民への普及啓発に努めたが、浸透が十分でなかったため。</p>	数値目標	目標	H30実績	H30達成状況	大きな病院と診療所の役割分担認知度	60.0%	58.6%	未達成	救急患者総数のうち当日帰宅措置患者の割合	75.4%	75.7%	達成
数値目標	目標	H30実績	H30達成状況										
大きな病院と診療所の役割分担認知度	60.0%	58.6%	未達成										
救急患者総数のうち当日帰宅措置患者の割合	75.4%	75.7%	達成										
1-(4)-② 運営協議会等の開催	<p>○県立病院運営協議会の開催（経営管理課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9圏域で開催（8月～2月） 												
1-(4)-③ ボランティアとの協働	<p>○病院ボランティア（経営管理課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H30年度院内ボランティア受入状況調査の実施（8月） ・地域診療センターを含む26病院等のうち18病院等で実施（69%） ・実施18病院等のうち11病院等でボランティア団体の組織化（61%） 												

2 良質な医療を提供できる環境の整備

重点取組事項	主な取組内容 (H30年度)								
(1) 患者中心の安全・安心な医療の提供									
2-(1)-①-ア 医療の質の確保 《病院機能評価受審の推進》	<p>○病院機能評価（経営管理課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受審予定病院の動向確認 千厩：5月認定（更新）※H31.1月受審 中央：7月認定（更新）※H31.3月受審 <table border="1"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H30実績</th> <th>H30達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病院機能評価認定病院数</td> <td>20病院</td> <td>19病院</td> <td>未達成</td> </tr> </tbody> </table> <p>未達成理由：1病院が令和元年度の受審としたため。</p>	数値目標	目標	H30実績	H30達成状況	病院機能評価認定病院数	20病院	19病院	未達成
数値目標	目標	H30実績	H30達成状況						
病院機能評価認定病院数	20病院	19病院	未達成						
2-(1)-①-イ 医療の質の確保 《クリニカルパス作成の推進》	<p>○クリニカルパス作成の推進（業務支援課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリニカルパス推進委員会（6月、11月）、クリニカルパス研修会（2月） ・第1四半期（4～6月）使用率62.5% ・第2四半期（7～9月）使用率59.0% ・第3四半期（10～12月）使用率60.5% ・第4四半期（1～3月）使用率61.4% <table border="1"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H30実績</th> <th>H30達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クリニカルパス使用率</td> <td>63.0%</td> <td>60.8%</td> <td>未達成</td> </tr> </tbody> </table> <p>未達成理由：院内での推進体制や、パスに精通した人材の不足等により、診療内容の変更等に伴う新規パスの作成や、既存パスの見直し・整理が進まなかったため。</p>	数値目標	目標	H30実績	H30達成状況	クリニカルパス使用率	63.0%	60.8%	未達成
数値目標	目標	H30実績	H30達成状況						
クリニカルパス使用率	63.0%	60.8%	未達成						
2-(1)-①-ウ 医療の質の確保 《リハビリテーション提供体制の強化》	<p>○土日・祝日リハ実施病院の拡充（業務支援課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・365日リハ実施病院（中央、中部、千厩、久慈、胆沢、磐井、二戸、大船渡、宮古、釜石） ・土・祝日リハ導入病院（遠野） ・土リハ導入病院（高田、大東（土日いずれか）） ・4連休以上での休日対応（江刺、軽米、東和、大槌） 								

重点取組事項	主な取組内容 (H30年度)																							
2-(1)-①-エ 医療の質の確保 《病棟薬剤業務の計画的な導入》	<p>○病棟薬剤業務の拡大（業務支援課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基幹病院を中心とした実施病院の拡大 実施病院：18病院（中央、大船渡、釜石、宮古、胆沢、磐井、遠野、高田、久慈、江刺、千厩、中部、二戸、一戸、大槌、山田、大東、東和） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">数値目標</th> <th style="width: 25%;">目標</th> <th style="width: 25%;">H30実績</th> <th style="width: 25%;">H30達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病棟薬剤業務実施病院数</td> <td>15病院</td> <td>18病院</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>	数値目標	目標	H30実績	H30達成状況	病棟薬剤業務実施病院数	15病院	18病院	達成															
数値目標	目標	H30実績	H30達成状況																					
病棟薬剤業務実施病院数	15病院	18病院	達成																					
2-(1)-①-オ 医療の質の確保 《診療録管理体制の強化》	<p>○診療情報管理業務の質的向上などに向けた取組（医事企画課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・診療情報管理業務検討委員会（8月） ・診療録管理体制加算Ⅱを高田病院（11月～）で取得 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">数値目標</th> <th style="width: 25%;">目標</th> <th style="width: 25%;">H30実績</th> <th style="width: 25%;">H30達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療録管理体制加算Ⅱの取得</td> <td>1病院</td> <td>1病院</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>	数値目標	目標	H30実績	H30達成状況	診療録管理体制加算Ⅱの取得	1病院	1病院	達成															
数値目標	目標	H30実績	H30達成状況																					
診療録管理体制加算Ⅱの取得	1病院	1病院	達成																					
2-(1)-②-ア 医療安全対策・感染対策の推進 《医療安全対策の推進》	<p>○医療安全対策の推進（業務支援課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療安全管理者等会議（5月、8月、11月、2月） ・医療安全推進委員会（8月、11月、3月） ・医療安全管理専門委員会（4月、6月、7月、9月、10月、12月、1月、3月） ・医療安全対策地域連携マニュアルの作成 ・医薬品管理業務の手引き改定 ・医療安全管理専門委員会におけるインシデント事例の情報共有 																							
2-(1)-②-イ 医療安全対策・感染対策の推進 《医療メディエーターの活用推進》	<p>○医療メディエーターの活用推進（業務支援課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療メディエータースキルアップ研修会（2月） ・医療対話推進に係る講演会開催（2月） 																							
2-(1)-②-ウ 医療安全対策・感染対策の推進 《医療機器の安全確保》	<p>○医療機器の安全確保（業務支援課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨床工学業務検討委員会（6回）開催 ・臨床工学技士の業務指導、病院間の業務交流等の実施（5～7月） ・「CEたより」の発刊（12月、2月、3月） 																							
2-(1)-②-エ 医療安全対策・感染対策の推進 《感染対策の推進》	<p>○各病院における院内感染防止対策の推進（業務支援課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療局院内感染対策委員会（7月、10月、12月） ・感染管理認定看護師等の県立病院間支援の継続実施 ・感染防止対策加算病院の連携等活動の継続実施 																							
2-(1)-③ 患者満足度の向上	<p>○患者満足度調査の実施及び結果の共有と改善の働きかけ（医事企画課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査実施（6月）、調査結果公表（10月） ・患者満足度の向上に関する取組の推進のため、各病院の取組を調査し、活用状況を情報共有（3月） <p>○研修の実施による接遇の向上（職員課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新採用職員研修（前期）（5月～6月） ・接遇指導者養成研修会（10月） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">数値目標</th> <th style="width: 20%;">項目</th> <th style="width: 15%;">目標</th> <th style="width: 15%;">H30実績</th> <th style="width: 30%;">H30達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">基本的な接し方</td> <td>不満・やや不満の割合</td> <td>4.4%以下</td> <td>3.9%</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>満足・やや満足の割合</td> <td>69.0%以上</td> <td>69.3%</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">インフォームド・コンセント</td> <td>不満・やや不満の割合</td> <td>4.5%以下</td> <td>4.2%</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>満足・やや満足の割合</td> <td>65.8%以上</td> <td>66.9%</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>	数値目標	項目	目標	H30実績	H30達成状況	基本的な接し方	不満・やや不満の割合	4.4%以下	3.9%	達成	満足・やや満足の割合	69.0%以上	69.3%	達成	インフォームド・コンセント	不満・やや不満の割合	4.5%以下	4.2%	達成	満足・やや満足の割合	65.8%以上	66.9%	達成
数値目標	項目	目標	H30実績	H30達成状況																				
基本的な接し方	不満・やや不満の割合	4.4%以下	3.9%	達成																				
	満足・やや満足の割合	69.0%以上	69.3%	達成																				
インフォームド・コンセント	不満・やや不満の割合	4.5%以下	4.2%	達成																				
	満足・やや満足の割合	65.8%以上	66.9%	達成																				

重点取組事項	主な取組内容 (H30年度)										
(2) 病院の施設・設備の整備											
2-(2)-② 病院附帯設備の計画的な改修	<ul style="list-style-type: none"> ○岩手県公共施設個別施設計画策定指針を踏まえた大規模改修の計画的な推進（経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・個別施設計画策定のための県立病院劣化調査（宮古、軽米） ・大船渡病院附帯設備改修（工期：H28.10月～R2.1月） ○建物一般整備の計画的・効果的な実施（経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度病院要望調査（8月～9月）、整備計画策定（11月） ・人工透析関係施設改修工事（宮古：～12月） 										
2-(2)-③ 高度医療機器の効率的な整備	<ul style="list-style-type: none"> ○医療用設備整備調査委員会等（業務支援課） <ul style="list-style-type: none"> ・調査委員会開催（6月、11月、3月） ・緊急整備要望への対応検討 ・放射線治療装置の更新計画方針決定 ・重要資産（一般整備）に係る整備対象機器の選定 ○遊休資産の有効活用（業務支援課） <ul style="list-style-type: none"> ・眼科手術器械の移設（高田病院から久慈病院へ、12月） ○多様な整備方式の試行継続（業務支援課） <ul style="list-style-type: none"> ・V P P リース方式の試行継続（中央、胆沢、中部） 										
(3) 医療情報システムの整備											
2-(3)-① 電子カルテシステムの計画的導入	<ul style="list-style-type: none"> ○電子カルテ導入・更新（医事企画課） <ul style="list-style-type: none"> ・遠野・軽米病院、住田地域診療センター導入（11月～2月） ・大船渡病院ハード更新（10月） ○電子カルテ標準化の推進（医事企画課） <ul style="list-style-type: none"> ・岩手県立病院医療情報化推進委員会（8月、2月） ・標準仕様ガイドライン検討ワーキンググループ設置・開催（1月～） <table border="1" data-bbox="478 1025 1374 1104" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">数値目標</th> <th style="width: 25%;">目標</th> <th style="width: 25%;">H30実績</th> <th style="width: 25%;">H30達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電子カルテ稼働病院数</td> <td>20病院等</td> <td>20病院等</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>			数値目標	目標	H30実績	H30達成状況	電子カルテ稼働病院数	20病院等	20病院等	達成
数値目標	目標	H30実績	H30達成状況								
電子カルテ稼働病院数	20病院等	20病院等	達成								
2-(3)-② 診療情報提供システムの導入及び診療情報データバックアップシステムの強化	<ul style="list-style-type: none"> ○岩手県医療情報連携ネットワークシステムの整備（医事企画課） <ul style="list-style-type: none"> ・岩手県立病院医療情報化推進委員会（8月、2月） ○二次保健医療圏連携システムの導入検討への参画（医事企画課） <ul style="list-style-type: none"> ・システム導入済地域への継続運用支援（釜石、宮古、久慈、気仙、岩手中部） ○県立病院のデータバックアップ及び共有項目の充実（医事企画課） <ul style="list-style-type: none"> ・岩手県立病院医療情報化推進委員会（8月、2月） ・県立病院診療情報共有システム導入（3月） 										

3 医師不足の解消と医師の負担軽減に向けた取組の推進

重点取組事項	主な取組内容 (H30年度)												
(1) 医師確保に向けた取組													
3-(1)-① 医師の絶対数の確保	<p>○関係大学に対する継続した派遣要請（医師支援推進室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係大学医局の随時訪問による派遣要請（岩手医大、東北大ほか） ・岩手医大地域医療支援委員会への派遣要請（10月） <p>○医師の任期付職員採用制度によるシニアドクターの採用推進（医師支援推進室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村保健福祉主管課長会議での周知（4月） ・医師募集サイト「e-doctor」への広告掲載（月約38件の閲覧実績） <p>○即戦力医師の招聘活動の推進及び医師の定着支援に向けたフォローアップの実施（医師支援推進室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・招聘の可能性の高い医師に対する重点的なアプローチ（面談医師数：延べ74人） ・既招聘医師に対するフォローアップ面談（面談医師数：延べ51人） <p>○奨学金養成医師の効果的な配置（医師支援推進室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩手県奨学金養成医師配置調整会議（6月、12月、2月） ・奨学金養成医師との面談（面談医師数：延べ123人） ・医療局奨学金養成医師とのキャリア支援面談（[新制度]延58回、86名[旧制度]延27回、37名） ・医師支援調整監との関係大学医局訪問（岩手医大、東北大学、秋田大学） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H30実績</th> <th>H30達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規招聘医師数</td> <td>10人</td> <td>5人</td> <td>未達成</td> </tr> <tr> <td>年度末における医師増員数</td> <td>16人</td> <td>3人</td> <td>未達成</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※初期研修医を含む。</p> <p>未達成理由：大学院等で専門医資格の取得を目指す医師の増加により後期研修医が確保できなかったこと、招聘医師の退職者が相当数発生したため。</p>	数値目標	目標	H30実績	H30達成状況	新規招聘医師数	10人	5人	未達成	年度末における医師増員数	16人	3人	未達成
数値目標	目標	H30実績	H30達成状況										
新規招聘医師数	10人	5人	未達成										
年度末における医師増員数	16人	3人	未達成										
3-(1)-② 地域別・診療科別の偏在の緩和	<p>○基幹病院等による地域病院への支援体制の検討と調整（医師支援推進室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師確保対策検討委員会による協議（9月） <p>○総合診療医の育成推進（医師支援推進室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門医認定支援事業（国庫補助）の活用（胆沢） ・総合診療スキル習得研修プログラムの集合研修（8月） <p>○圏域内における診療応援及び圏域を越えた連携（医師支援推進室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・圏域内病院との応援体制の調整、把握（圏域内調整及び肋骨連携支援に係る打合せ会議（2月：中部、南部、北部、3月：中央）） <p>○奨学金養成医師の効果的な配置（医師支援推進室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩手県奨学金養成医師配置調整会議（6月、12月、2月） ・奨学金養成医師との面談（面談医師数：延べ123人） ・医療局奨学金養成医師とのキャリア支援面談（[新制度]延58回、86名[旧制度]延27回、37名） ・医師支援調整監との関係大学医局訪問（岩手医大、東北大学、秋田大学） 												
3-(1)-③ 初期研修医及び後期研修医の受入拡大	<p>○臨床研修に関する企画・運営（医師支援推進室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修医、指導医、医学生、病院事務担当者対象事業の実施 <p>○医学生に対するアピールの強化等（医師支援推進室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医学生合同説明会への参加（6月～2月） ・臨床研修病院合同面接会の開催（8月） <p>○新専門医制度に対応した関係団体・大学との連携と専攻医の受入体制の整備（医師支援推進室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立病院専門研修プログラムの見直し等 ・専門医認定支援事業（国庫補助）の活用（胆沢） ・専門研修プログラム責任者等会議開催（12月） ・専攻医募集ガイドブック作成（3月） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H30実績</th> <th>H30達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初期研修医1年次生受入数</td> <td>71人</td> <td>59人</td> <td>未達成</td> </tr> </tbody> </table> <p>未達成理由：医学部卒業生の都市部・大規模病院志向等により、初期研修医を計画どおり確保できなかったため。</p>	数値目標	目標	H30実績	H30達成状況	初期研修医1年次生受入数	71人	59人	未達成				
数値目標	目標	H30実績	H30達成状況										
初期研修医1年次生受入数	71人	59人	未達成										

重点取組事項	主な取組内容 (H30年度)
(2) 魅力ある勤務環境への改善	
3-(2)-① 医師の業務負担の軽減	<ul style="list-style-type: none"> ○認定看護師の育成(業務支援課) <ul style="list-style-type: none"> ・育成計画及び認定看護師教育専門派遣要領に基づく教育専門課程等への派遣職員の選考 ・R元年度派遣職員公募(8月)、面接(8月)、内定(9月) ・H30年度派遣職員4人 ○医療クラークの配置や質的向上に向けた取組(職員課、医師支援推進室) <ul style="list-style-type: none"> ・医療クラークスキルアップ研修の実施(8月)
3-(2)-② 女性医師の支援	<ul style="list-style-type: none"> ○女性医師支援のための総合的な施策(岩手JOYサポートプロジェクト)の推進(医師支援推進室) <ul style="list-style-type: none"> ・女性医師支援のための相談窓口の継続設置(4月～) ・幼児等保育送迎サポート事業の継続実施(4月～) ・休業中医師の学会参加費等支援金交付事業の継続実施(4月～) ・医学生に対する女性医師支援制度パンフレットの配付(12月) ・女性医師との意見交換会の開催(5月～7月) ○女性医師の仕事と育児の両立支援(医師支援推進室・職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・24時間保育、病後児保育、学童保育の継続実施(4月～) ○育児中の女性医師の再就業機会の創出支援(医師支援推進室) <ul style="list-style-type: none"> ・医師募集サイト「e-doctor」への広告掲載(月約38件の閲覧実績) ・医学情報雑誌への広告掲載(医事新報、ドクターズキャリア、レジデントノート)
3-(2)-③ 医師の処遇改善	<ul style="list-style-type: none"> ○医師の勤務環境及び生活環境の向上(経営管理課) <ul style="list-style-type: none"> ・釜石病院医師公舎改修工事(12月～2月) ・二戸病院医師公舎20号棟構内舗装工事(12月～3月) ○医師の処遇改善に向けた取組の推進(職員課、医師支援推進室) <ul style="list-style-type: none"> ・給与改定の実施(12月) ・1号医師協議会の開催(7月、12月) ・既招聘医師に対するフォローアップ面談(面談医師数:延べ51人) ○勤務医との意見交換の実施(医師支援推進室) <ul style="list-style-type: none"> ・医師支援推進室相談窓口の通知(5月) ・医療局と医師連との懇談会(6月) ・知事と県立病院に勤務する医師との懇談会(2月)

4 職員の資質向上と人員の重点配置

重点取組事項	主な取組内容 (H30年度)
(1) 人づくり	
<p>4-(1)-① 計画的な人材育成</p>	<p>《業務》(業務支援課) (薬事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○認定薬剤師等の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・業務指導の実施 (20病院) ・業務検討委員会 (6回) ・認定薬剤養成研修への新規派遣5名 (診療放射線) ○圏域での業務支援体制、配置基準の構築 ○放射線治療精度管理専門職の育成と業務支援 <ul style="list-style-type: none"> ・業務指導の実施 (20病院) ・業務検討委員会 (5回) ・新採用者研修会 (7月) ・実務研修会等 (6月、9月、12～2月) ・認定技師等の育成 (放射線治療専門放射線技師3名、放射線治療品質管理士2名の資格取得) (臨床検査) ○内部・外部精度管理の充実による臨床検査精度の向上 ○キャリア開発ガイドラインによる人材育成 <ul style="list-style-type: none"> ・業務指導実施 (20病院) ・業務検討委員会 (6回) ・実務研修会 (6月、9月、11月、2月) ・技師会との連携による認定取得: 3名更新 (超音波検査士、認定輸血検査技師)、6名更新単位取得 (細胞検査士、認定血液検査技師、超音波検査士) (看護) ○認定看護師の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・業務指導実施 (20病院) ・業務検討委員会 (6回) ・専門・認定看護師部会全体会議 (5月、9月、2月) ・専門・認定看護師実務研修 (8月) ・認定看護師養成研修への派遣 (4人) (栄養) ○キャリア開発ガイドラインによる人材育成 <ul style="list-style-type: none"> ・業務指導実施 (20病院) ・業務検討委員会 (6回) ・実務研修会等 (7月、9月、11月) ・専門資格等取得: 1名取得 (NST専門療法士) ○給食業務のあり方検討 <ul style="list-style-type: none"> ・業務負担軽減に向けた業務工程見直し等の推進 ・新調理方式導入 (二戸) (視能訓練) ○部門業務運営方針の運用 <ul style="list-style-type: none"> ・業務指導実施 (2病院) ・業務検討委員会 (4回) ・訓練士会による自主研修会等の開催 (6月、12月) (臨床工学) ○部門業務運営方針の運用 <ul style="list-style-type: none"> ・業務指導実施 (CE配置病院) ・業務検討委員会 (6回) ・実務研修会等 (5月、7月、9月、11月、2月) (医療社会事業) ○部門業務運営方針の運用 <ul style="list-style-type: none"> ・業務検討委員会 (3回) ・実務研修会等 (事業士会) (5月、8月、2月)

重点取組事項	主な取組内容 (H30年度)														
	(リハビリテーション) ○部門業務運営方針の運用 <ul style="list-style-type: none"> ・業務指導実施 (20病院) ・業務検討委員会 (6回) ・実務者研修等 (4月、6月、9月、10月、11月、12月、2月、3月) ・施設基準資格取得 (心大血管疾患3名、呼吸器疾患5名) (臨床心理) ○部門業務運営方針の運用 <ul style="list-style-type: none"> ・業務検討委員会 (5回) ・実務研修会等 (6月、7月、12月) 														
4- (1) - ① 計画的な人材育成	《事務》(職員課、医事企画課) ○事務職員人材育成プランの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・新採用職員研修 (前期・後期) ・新任主任職員研修 (6月～7月) ○医事業務指導、研修会等による能力の向上・育成 <ul style="list-style-type: none"> ・医事業務指導 (5月～7月 20病院) ・個人未収金 (法的措置及び不納欠損処理) 事務担当者研修会 (6月) 《職種・部門のリーダーとなる人材》(職員課) ○監督者研修、経営幹部職員研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・新任監督者研修 (7月) ・経営幹部職員研修 (7月) <table border="1" data-bbox="475 952 1369 1070"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H30実績</th> <th>H30達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認定看護師数</td> <td>99人</td> <td>92人</td> <td>未達成</td> </tr> <tr> <td>専門・認定薬剤師数</td> <td>49人</td> <td>39人</td> <td>未達成</td> </tr> </tbody> </table> <p>未達成理由：認定試験等の合格者が見込を下回ったことや認定看護師の退職等のため。</p>	数値目標	目標	H30実績	H30達成状況	認定看護師数	99人	92人	未達成	専門・認定薬剤師数	49人	39人	未達成		
数値目標	目標	H30実績	H30達成状況												
認定看護師数	99人	92人	未達成												
専門・認定薬剤師数	49人	39人	未達成												
4- (1) - ② 人事考課制度の推進	○人事考課者研修会の実施と研修内容等の見直し(職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・人事考課初任者研修 (6月) ・人事考課者フォローアップ研修 (6月) 														
4- (1) - ③ 職員研修の充実	○平成30年度研修計画による各種研修の実施 (職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・19課程、受講者延べ1,317人 <table border="1" data-bbox="475 1366 1369 1485"> <thead> <tr> <th colspan="2">数値目標</th> <th>目標</th> <th>H30実績</th> <th>H30達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">研修受講後の自己チェック (肯定回答率)</td> <td>意識変化</td> <td>90%以上</td> <td>99.3%</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>行動変化</td> <td>90%以上</td> <td>96.3%</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>	数値目標		目標	H30実績	H30達成状況	研修受講後の自己チェック (肯定回答率)	意識変化	90%以上	99.3%	達成	行動変化	90%以上	96.3%	達成
数値目標		目標	H30実績	H30達成状況											
研修受講後の自己チェック (肯定回答率)	意識変化	90%以上	99.3%	達成											
	行動変化	90%以上	96.3%	達成											
(2) 働きやすい職場環境															
4- (2) - ① 職員満足度の向上	○職員満足度向上に資する取組の推進 (職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度取組項目及び内容の取りまとめ (5月～6月) ・上半期取組状況及び成果の把握 (12月～)、情報提供 (2月) ・年間取組状況及び成果の把握 (3月～) 														
4- (2) - ② 選択可能な多様な勤務形態	○育児・介護に係る休暇制度等の見直し (職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・介護休暇の対象拡大 (4月～) ○ワークライフバランスを考慮した多様な勤務形態の導入に向けた取組の推進 (業務支援課・職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・12時間2交代制勤務の実施 (大東、宮古、山田、高田、釜石、大槌) ○正規看護職員の夜勤専従の実施(職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・15病院51病棟で実施 														

重点取組事項	主な取組内容 (H30年度)
4-(2)-③ 仕事と生活の調和	<ul style="list-style-type: none"> ○産前産後休暇・育児休業等取得者に対する適切な補充(職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・育児休業者等の適正補充(4月:看護部門(224人→239人)、その他部門(11人→27人:事務職除き全て正規職員により補充)) ○超過勤務縮減の取組(職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・人事考課制度を活用した業務改善の取組推進の通知発出(4月) ・超過勤務時間10%縮減を目標とした超勤縮減通知発出(4月) ・新任監督者向けの勤務時間の適正管理に関する研修の実施(7月) ・働き方改革・超過勤務縮減推進月間の実施(10月～11月)
4-(2)-④ 職員の健康サポート	<ul style="list-style-type: none"> ○職員定期健康診断、各種検診及び予防接種の実施(職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・職員定期健康診断の実施(年2回) ・QFT検査(結核菌感染検査)の実施(4月～11月) ○メンタルヘルスケアの取組(職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・ストレス対処法セミナーの開催(5月、11月) ・ストレスチェックの早期実施(9月) ○「心の病気による職員を抱える管理・監督者のための支援マニュアル」の活用及び職場復帰支援の強化(職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルの改定内容の検討 ○職員喫煙状況調査の継続実施と禁煙支援に係る取組(職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・職員喫煙状況調査の実施(9月、2月)
(3) 職員の適正配置	
4-(3)-② 地域医療福祉連携体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> ○地域医療福祉連携室を中心とした介護・福祉との連携体制の強化(職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療福祉連携体制の強化(4月) 医療社会事業士の増(中央1、中部1、千厩1、一戸2)
4-(3)-③ リハビリテーション等医療技術部門の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の増員(職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・リハビリテーション提供体制の強化(4月) 理学療法士の増(中央2、大船渡1、釜石1、胆沢1、久慈1、大槌2) 作業療法士の増(釜石1、宮古1、胆沢1、二戸1、遠野1、一戸1) 言語聴覚士の増(釜石1) ○病棟薬剤業務の拡充に向けた薬剤師の確保(職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・年度当初に生じた欠員に対する特別募集による採用(1人)(8月) ・就職説明会等への参加(東北医科薬科大学)
4-(3)-④ 看護職員の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○看護師確保対策検討委員会の提言等を踏まえた確保方策の推進(職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・新採用技術研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの実施(4月、6～7月、9～10月) ・採用試験の内容見直し(特別募集、追加募集) ・現任看護師上級課程研修の実施(10月) ・助産師内部養成令和元年度派遣候補の決定 ○県立病院の魅力等の情報発信(職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・就職説明会(5月) ・看護職員養成施設及び就職支援業者主催就職説明会への参加(大学6校、就職支援業者主催15回) ・受験案内のための看護師養成校等訪問(県内13校等、県外12校等) ・岩手県立大学看護学部と連携した取組 <ul style="list-style-type: none"> 助産師キャリアセミナー(1月) キャリアガイダンス・キャリアセミナー(1月) 助産師バスツアー(2月) OB・OG説明会(2月)

5 安定した経営基盤の確立

重点取組事項	主な取組内容 (H30年度)
(1) 事業運営体制の整備	
5-(1)-① 経営企画機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○多職種連携による業務指導の充実（医事企画課、業務支援課、経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・各職域の業務指導について、医事業務指導との同一日設定調整、指導内容の事前打合せ等の実施 ・業務指導（薬事、看護、栄養）及び医事指導での多職種による意見交換（大船渡、遠野、久慈） ・取組の趣旨等について各職域・部門の長等の会議で説明（薬事、放射線、検査、看護、栄養、リハビリ、総務課長） ○医事業務委託の整理や事務局の業務見直しによる病院の経営企画機能の強化（経営企画課、医事企画課） <ul style="list-style-type: none"> ・医事業務指導の実施（5月～7月） ・医事業務仕様書（共通仕様書）の見直し及び提示（11月） ・病院等における医事業務委託仕様書及び作業手順書の作成（12月） ・不要な業務の見直し調査を行い、順次見直しを実施 ・超過勤務の縮減に係る病院ヒアリングの実施（10月～11月）
5-(1)-② 病院経営マネジメントの推進	<ul style="list-style-type: none"> ○次期経営計画の策定（経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・次期経営計画検討委員会での検討（7月、10月） ・全病院長会議での検討（7月、11月） ・経営委員会での検討（7月、11月） ・県議会への説明（8月、9月、12月） ・市町村への説明等（8月～9月） ・次期経営計画の策定（1月） ○平成29年度重点取組事項の評価等に基づく主要課題への着実な取組（経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・経営計画に係るH29年度重点取組事項の評価結果を公表（9月） ○病院経営マネジメントに関する研修の実施（職員課） <ul style="list-style-type: none"> ・経営幹部職員研修（7月） ・病院マネジメント研修（11月）
5-(1)-③ 病院毎の経営目標の設定と進捗管理	<ul style="list-style-type: none"> ○平成30年度当初予算に基づいた各病院の経営目標及び収支計画の策定（経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・各病院の経営目標及び収支計画の策定（5月）及び進捗管理（四半期毎） ・収支計画等に係る病院と本庁との情報交換会（6月） ・事務局長ヒアリング（10月） ・事務局長Web会議による収支状況の報告等（12月～）

重点取組事項	主な取組内容 (H30年度)																																
(2) 収支均衡に向けた取組																																	
5-(2)-① 収益の確保	<p>○診療報酬改定情報の共有による、新規・上位施設基準の早期算定に向けた院内体制等の整備 (医事企画課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取得を目指す施設基準の洗い出し、関係課との情報共有 ・病院との意見交換を踏まえて人員体制を整備する施設基準の決定 (中央、磐井) ・施設基準取得状況の情報提供 (毎月) ・適時調査実施結果の情報提供 (随時実施) <p>○急性期病院を中心とした紹介・逆紹介の推進等による、新入院患者の確保及び診療単価の増 (医事企画課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療福祉連携室等担当者会議 (1月) (H31.3月末累計) ・新入院患者76,667人 (前年同月比△412人) ・入院単価47,214円 (前年同月比+1,901円) ・外来単価14,527円 (前年同月比+443円) <p>○地域医療支援病院の平成30年度以降の承認に向けた取組 (医事企画課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・逆紹介率向上の取組事例の情報共有 (1月) <p>○全国DPC病院のベンチマーク分析、DPC分析データに基づくクリニカルパスの見直しの推進 (医事企画課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医事経営課長等会議等での情報提供 (4月、10月) ・DPC担当者会議 (8月) ・機能評価係数Ⅱにかかる県立病院間比較の情報提供 (毎月) ・共同分析研修会開催 (6月、8月) ・DPC分析事例発表会 (12月) ・DPC分析等実施状況報告の情報提供 (8月分から毎月) (各病院における分析件数 H30年度226件 うちパス分析80件) <p>○指導料等の算定強化、SPDによる特定保険医療材料の突合資料の提供などによる収益確保の取組 (医事企画課、業務支援課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導管理料の他県立病院比較及び前年度比較を情報提供 (毎月) ・各種職域会議等での指導等の実施依頼 (11月) ・特定保険医療材料の算定資料の提供 (毎月) ・SPDデータによる突合結果の情報提供 (毎月) <p>○請求精度の向上による査定減防止への取組徹底及び再審査請求の促進 (医事企画課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・査定状況調査表の通知 (毎月) ・レセプト精度管理研修会の実施 (医事業務指導時に実施) ・病院職員と委託職員の定期的な委託業務に関する連絡会議の開催 (5月～) ・医事企画課と医事業務受託業者支店との連絡会議の開催 (7月、9月～12月) ・再審査請求実施結果の情報共有 (12月) ・再審査復活事例の情報共有 (12月、2月、3月) <table border="1" data-bbox="475 1503 1369 1816" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H30実績</th> <th>H30達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病床利用率</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・センター病院及び基幹病院 (内陸南部)</td> <td>83.0%</td> <td>81.0%</td> <td>未達成</td> </tr> <tr> <td>・基幹病院 (県北・沿岸部)</td> <td>71.8%</td> <td>70.3%</td> <td>未達成</td> </tr> <tr> <td>・地域病院</td> <td>72.5%</td> <td>65.2%</td> <td>未達成</td> </tr> <tr> <td>・精神科病院</td> <td>70.9%</td> <td>71.8%</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>紹介率</td> <td>57.0%</td> <td>59.6%</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>62.0%</td> <td>66.9%</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table> <p>※紹介率、逆紹介率は地域医療支援病院の計算式による (センター病院及び基幹病院)</p> <p>未達成理由：新入院患者数の減少及び平均在院日数の短縮による延べ患者数の減少により、病床利用率が未達成となったもの。</p>	数値目標	目標	H30実績	H30達成状況	病床利用率				・センター病院及び基幹病院 (内陸南部)	83.0%	81.0%	未達成	・基幹病院 (県北・沿岸部)	71.8%	70.3%	未達成	・地域病院	72.5%	65.2%	未達成	・精神科病院	70.9%	71.8%	達成	紹介率	57.0%	59.6%	達成	逆紹介率	62.0%	66.9%	達成
数値目標	目標	H30実績	H30達成状況																														
病床利用率																																	
・センター病院及び基幹病院 (内陸南部)	83.0%	81.0%	未達成																														
・基幹病院 (県北・沿岸部)	71.8%	70.3%	未達成																														
・地域病院	72.5%	65.2%	未達成																														
・精神科病院	70.9%	71.8%	達成																														
紹介率	57.0%	59.6%	達成																														
逆紹介率	62.0%	66.9%	達成																														

重点取組事項	主な取組内容（H30年度）												
5-(2)-① 収益の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○未利用資産の状況調査及び売却等の推進（経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・未利用公舎用地売却公告（一般競争入札）（7月、11月） ・未利用資産1件を売却（売却益約327万円） ・自動販売機設置に係る条件付一般競争入札の試行導入（4病院等約387万円） ○診療部門と協力した特別室の利用促進と算定率向上（医事企画課） <ul style="list-style-type: none"> ・利用率64.2%（前年度比△3.6ポイント） 												
5-(2)-②-ア 費用の効率的執行 《適正な給与水準の維持》	<ul style="list-style-type: none"> ○超過勤務縮減の取組（職員課） <ul style="list-style-type: none"> ・人事考課制度を活用した業務改善の取組推進の通知発出（4月） ・超過勤務時間10%縮減を目標とした超勤縮減通知発出（4月） ・新任監督者向けの勤務時間の適正管理に関する研修の実施（7月） ・働き方改革・超過勤務縮減推進月間の実施（10月～11月） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H30実績</th> <th>H30達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給与費対医業収益比率</td> <td>61.8%</td> <td>62.7%</td> <td>未達成</td> </tr> </tbody> </table> <p>未達成理由：医業収益は増加したが、給与改定に伴い給料、手当が増加したため。</p>	数値目標	目標	H30実績	H30達成状況	給与費対医業収益比率	61.8%	62.7%	未達成				
数値目標	目標	H30実績	H30達成状況										
給与費対医業収益比率	61.8%	62.7%	未達成										
5-(2)-②-イ 費用の効率的執行 《投資的経費の効率的な執行》	<ul style="list-style-type: none"> ○岩手県公共施設個別施設計画策定指針を踏まえた大規模改修の計画的な推進（経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・個別施設計画策定のための県立病院劣化調査（宮古、軽米） ・大船渡病院附帯設備改修（工期：H28.10月～R2.1月） ○建物一般整備の計画的・効果的な実施（経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度病院要望調査（8月～9月）、整備計画策定（11月） ・人工透析関係施設改修工事（宮古：～12月） ○医療用設備整備調査委員会等（業務支援課） <ul style="list-style-type: none"> ・調査委員会開催（6月、11月、3月） ・緊急整備要望への対応検討 ・放射線治療装置の更新計画方針決定 ・重要資産（一般整備）にかかる整備対象機器の選定 ○多様な整備方式の試行継続（業務支援課） <ul style="list-style-type: none"> ・V P Pリース方式の試行継続（中央、胆沢、中部） 												
5-(2)-②-ウ 費用の効率的執行 《材料費の抑制》	<ul style="list-style-type: none"> ○後発医薬品の使用拡大（業務支援課） <ul style="list-style-type: none"> ・推奨後発医薬品品目追加（12成分27規格） ○医療局一括契約の定期的な価格交渉による薬品費の縮減（業務支援課） <ul style="list-style-type: none"> ・定期価格交渉（5月、8月、10月、12月） ○S P Dデータを活用した同種同効品の整理統一及び廉価購入（業務支援課） <ul style="list-style-type: none"> ・S P Dデータによる分析資料提供（4月～3月） ・診療材料プロジェクトチーム会議（4回） ・医療局推奨品の指定（新規5区分35品目、見直し6区分21品目） ・診療材料担当者研修会（7月） ・診療材料担当者現場見学会（3回） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H30実績</th> <th>H30達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>材料費対医業収益比率</td> <td>26.5%</td> <td>25.7%</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>後発医薬品数量割合</td> <td>84.2%</td> <td>91.1%</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>	数値目標	目標	H30実績	H30達成状況	材料費対医業収益比率	26.5%	25.7%	達成	後発医薬品数量割合	84.2%	91.1%	達成
数値目標	目標	H30実績	H30達成状況										
材料費対医業収益比率	26.5%	25.7%	達成										
後発医薬品数量割合	84.2%	91.1%	達成										
5-(2)-②-エ 費用の効率的執行 《経費の節減》	<ul style="list-style-type: none"> ○エコマネジメントシステムに基づく取組（経営管理課） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H30実績</th> <th>H30達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>温室効果ガス（CO2）使用量削減（エネルギー使用量前年度比）</td> <td>△1.1%</td> <td>△0.29%</td> <td>未達成</td> </tr> </tbody> </table> <p>未達成理由：猛暑による夏場の使用電力増加等により、エネルギー使用量が増加したため。</p>	数値目標	目標	H30実績	H30達成状況	温室効果ガス（CO2）使用量削減（エネルギー使用量前年度比）	△1.1%	△0.29%	未達成				
数値目標	目標	H30実績	H30達成状況										
温室効果ガス（CO2）使用量削減（エネルギー使用量前年度比）	△1.1%	△0.29%	未達成										

重点取組事項	主な取組内容 (H30年度)								
5-(2)-②-才 費用の効率的執行 《業務委託の検討》	<ul style="list-style-type: none"> ○給食業務委託更新支援（業務支援課） <ul style="list-style-type: none"> ・高田、千厩、軽米病院の給食業務委託更新に向けた取組支援 ○給食業務のあり方検討（業務支援課） <ul style="list-style-type: none"> ・業務負担軽減に向けた業務工程見直し等の推進 ・新調理方式導入（二戸） <table border="1" data-bbox="480 416 1374 495" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H30実績</th> <th>H30達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調理業務委託を導入している病院数</td> <td>10病院</td> <td>10病院</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>	数値目標	目標	H30実績	H30達成状況	調理業務委託を導入している病院数	10病院	10病院	達成
数値目標	目標	H30実績	H30達成状況						
調理業務委託を導入している病院数	10病院	10病院	達成						
5-(2)-③ 個人未収金の縮減	<ul style="list-style-type: none"> ○病院全体での発生防止・回収の取組（医事企画課） <ul style="list-style-type: none"> ・滞納債権回収強化月間の実施（11月～12月） ○医事担当職員のスキル向上（医事企画課） <ul style="list-style-type: none"> ・医事業務指導による医事経営課職員への業務指導及び研修会の実施 ・人材育成プランに基づく研修会の開催（7月：個人未収金） ○支払いやすい環境の整備（医事企画課） <ul style="list-style-type: none"> ・クレジットカード払い（20病院・5地域診療センター） ・コンビニ払い（高田・山田を除く18病院） ・口座振替払い（全病院・地域診療センター） ○未収金管理体制の強化（医事企画課） <ul style="list-style-type: none"> ・個人未収金督促管理システムの活用による適切な催告の実施 ○滞納債権回収業務委託や法的措置の実施による回収強化（医事企画課） <ul style="list-style-type: none"> ・滞納債権集金代行委託業務による回収（205件、12,933千円、回収率10.5%） <table border="1" data-bbox="491 954 1382 1032" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H30実績</th> <th>H30達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>過年度個人未収金÷医業収益</td> <td>0.63%</td> <td>0.61%</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>	数値目標	目標	H30実績	H30達成状況	過年度個人未収金÷医業収益	0.63%	0.61%	達成
数値目標	目標	H30実績	H30達成状況						
過年度個人未収金÷医業収益	0.63%	0.61%	達成						